

コロナウィルスが急速に中東を変えている

アミール・ツアルファティ

- ウィルス拡散と中東情勢の激変 -

<https://youtu.be/tl-6uXYZ6Ok>

皆さん、ありがとうございます。スペシャル中東アップデートです。ウィルス動向についてお伝えします。今、信じられないことが起きている、という話題から。

1年以上の時が経ち、選挙は難産が続きましたが、3回の選挙を経て、イスラエルによやく1日か2日後、政府が誕生しそうです。どうなったと思いますか？ベンジャミン・ネタニヤフがリーダーで率います。ハッキリさせておきましょう。これは奇蹟に他なりません。ちょうど一週間前、イスラエルの最高裁判所は、一ちなみに、これがやっかいなのですが、イスラエルの最高裁判所は出しゃばりすぎて、実際には、国会の立法権限を侵害しています。そして何があったのかというと、最高裁がイスラエルのクネセット議長、国会議長に対して、文字通り48時間で国会を召集し、議長交代の投票ができる、と。国会議長は、旧ソ連育ちのユーリ・エデルシュタイン。彼はシオニストであり、また、イスラエルへの移住を希望していたため、労働収容所に収監されていました。聞いてください。この英雄はイスラエル最高裁に対して言いました。

「あなたが行っていることは、違法である。我々の議会細則では、議長は、新政権が置かれる時に替わる」それで皆さん、大きな障害になっている、ネタニヤフに反対する62人の国会議員たちの中には、反シオニストで、テロリスト賛成派のアラブ人15人と、一部の狂った進歩的な左翼の人たち。それと、何よりもベンジャミン・ネタニヤフを憎んでいるアビグドール・リーバーマンが含まれます。彼のせいで、私たちは3度の選挙戦を経験したのです。彼ら全員が確信していたのは、いったん自分たちの仲間のひとりを議長にすれば、その時、ネタニヤフが出馬して首相に選ばれることを防ぐための法律を、立法化することができる。彼に対する不利な訴えのために。皆さん。奇蹟以上が起きたのです。ネタニヤフは、ガンツとその党に言いました。「あなたが首相になりたいのなら、私が唯一の命綱だ。全世界、そしてイスラエルでもコロナウィルスが大規模感染しているこの危機的時代において、緊急政府となる政権を作ろう。私は一年半だけ務め、あなたも一年半務めて、首相の席を交代しましょう。」それだけです。皆さん、左翼とアラブが、すでにスーツを仕立てて、ネタニヤフの代わりに国の支配者や領主、所有者になる準備をしていた時、ベニー・ガンツは、自分はネタニヤフを追い出すための左翼の小道具でしかないことを確信しました。実際、彼らは全く彼を求めている、と。そして、彼は深呼吸をしてから勇気を出して、彼の16~17人のメンバーを全員連れて、ネタニヤフに参加する決意をしました。それで、ついにネタニヤフは今、ほぼ過半数の80議席を獲得し、“興味深い”政権を形成できることになりました。こうしておきましょう。これは私が祈り求めた政府ではありませんが、彼は、私が祈り求めた首相です。だから、私は前回の選択肢よりも、こちらの方が良いのです。そして皆さん、それ以来、アラブが敗北し、左翼はそれを受けとめられない。彼らは何がどうなったのか、さっぱり分かりません。リーバーマンが消えて、イスラエルは恥ずべき事から救われました。そして今、ネタニヤフは国の運営以外にも、しっかりと働き、このコロナウィルスの騒動の中でも、私たちを安全に保ってくれています。ネタニヤフは、いまベニー・ガンツと一緒に座して、彼らは一緒に政府を形成しています。そして、おそらく24~48時間以内に、宣誓式が行われるでしょう。明確にしておきますと、この全てのきっかけになったのは、コロナウィルスです。国家的な緊急事態の必要性は、こんな事でもなければ生まれませんから。ベニー・ガンツがネタニヤフに参画する根拠は、他にありません。ですから、この小さなミクロのウィルスが、私たちに想像もしなかった方法で中東に影響を与え始めたのです。他のすべてのことについてお話しする前に、すでに私は話していますが、イスラエル自身、左翼とアラブのメンバーのハッターは終わりました。彼らはすでに、ネタニヤフが首相官邸と事務所から永久追放されると確信していたのです。皆さん、これは奇蹟に他なりません。ここ数日、目が覚めると、私の胸に重くのしかかっていたものが取り除かれました。文字通りに。私は、本当に信じられなかったのです。これほど成功し、活気のあるこの国、ユダヤ人の祖国が、いままさに反シオニストとテロリスト支援者たちが、ここを取り仕切ろうと

しているなんて。私は信じられなかった。私たちがそこまで落ちぶれるとは、信じられませんでした。もちろん、世界中でリベラルがそれをしているのは分かっています。しかし、イスラエルはもっとしっかりとしていると、私はいつも思っていました。ここは中東であり、我々の周りにだれがいて、何を相手にしているのか、私たちは理解している、と。皆さん、奇蹟です。最高裁は、ネタニヤフを置き換えるプロセスを加速させるといったのです。彼らが全く分かっていたのは、自分たちがこの事態を招いたということ。青と白の党の熱気球は粉々に砕け散り、ベニー・ガンツは、彼の党員を連れて行ってしまった。とにかくビックリです。見てください。政府ができます。そして、ユダ、サマリア、ヨルダン溪谷などの併合に向けて前進できます。これを私たちは本当に求めていたのです。過去72年間の歴史で、イスラエルはそれらを併合するチャンスは一度もありませんでした。これは、「世紀の和平案」の中で、私たちが好きな部分です。私たちも残りの部分は好みませんが、パレスチナ人は絶対にそれを否定するので、どちらにしても実行されません。しかし最低限、私たちに出来ることを出来るうちに行うのです。そのための政府が必要であり、そのために選挙が必要で、国会が必要でした。そしていま、国会があるだけでなく、それらすべてを通すのに不可欠な多数派。スゴいです。皆さん、ほとんど敗北したように見えました。もう、終わりのように見えました。ここまで来たか…と。聞いてください。私は自分に言い聞かせていたのです。もし、神がそれを許されるのなら、これが神のみこころなんだ、と。私は、神に議論はしません。でも、心の中に平穏がなくて。正直にいうと、ずっと胸に重くのしかかっていた。それが、ウォ！私は本当に嬉しいです。仮に何かコロナウィルスについてポジティブなことがあるとすれば、少なくとも、イスラエルの政治的行き詰まりに関しては、もはや、それは存在せず、政府が形成されつつあります。そして24時間から48時間以内に政府が提示され、国会の全ての委員会を引き継いで国の運営を始めて、前進します。これは超重要です。お祈り、ありがとうございました。驚きです。我々が勝利を得ている間に、パレスチナ人はネタニヤフが政権を維持したことに激怒しています。そこで、彼らは決めました。

「そうだな。パレスチナ当局にもコロナウィルスの危機はあるが、まあ良い。ロケット弾を何発か撃ってみよう。それと、爆発物をくっつけた風船を送ってやろう」

彼らはまた、最初からやり直し、もちろん私たちは脱出の道を示しましたが。ともかく、私が言いたいのは、彼らは、それしか知らないのです。サタンが諸国を欺く者として記述されていることを思い出します。サタンは嘘つきであり、詐欺師です。彼は真実を何も知らない。彼は、真実を伝える方法すら知りません。まるで、詩篇120編が告げている人間を相手にしているようです。

私は平和を一一、私が話すと、彼らは戦いを望むのだ。(詩篇120編7節)

信じられませんか。そしていまは、コロナウィルスのことで彼らはイスラエルがパレスチナ領内でコロナウィルスを蔓延させているという嘘やうわさを“蔓延”させ始めました。私たちは決して、そんなことはしません。彼らの地域で大流行すれば、即座にここも感染しますから。なぜなら、本当の国境はありませんから。しかし、イスラエルはパレスチナ人に、マスクと、いくつかの呼吸器やCOVID-19用の検査キットを送りました。だから、どちらかといえば、我々は彼らに物を送っており、彼らは、それを知っているのです。しかし、彼らは常に人々に対して嘘をつくことを選びます。本当に驚きです。

ガザの様子をお伝えしましょう。彼らも、コロナウィルスに感染しています。二人のパレスチナの首長、イスラム教の聖職者が、パキスタンで、あちらにいるパレスチナ人から英雄として迎えられた後、帰国。彼らはエジプトからガザに入り、コロナウィルスを持ち込みました。パレスチナ人の過激派イスラムの聖職者たちが、パキスタンからエジプト経由で、ガザにウィルスを持ち込んだのです。そしていま、彼らの周囲の多くの人に感染し始めています。だれが、どうやって持って来たか見てください。そして、彼らが誰のせいになっているか見てみましょう。信じられませんか。私たちは、彼らを助けようとしています。しかし彼らは、これらの嘘を広め続けています。すごいことです。

コロナウィルスは、また、中東の残りの場所で、信じられないほどの変化をもたらしています。ちょっと言わせてください。アメリカはイラクにある8つの基地のうち、5つを避難させることを決めました。説明させてください。彼らは、「ISISが敗北したので、いる必要がなくなった」と言いますが、それが理由ではありません。理由は、コロナウィルスの危険性が高いからです。いま、イラクの米兵の間で広がっています。

これらは非常に混み合った小規模な軍事拠点です。ひとりのイラク人がウィルスを持ち込むだけで、中に入っている人全員に感染します。アメリカは、それらの5つから避難することにしたが、3つはすでに避難しています。そして、約100万ドルの価値のある武器がそこに残されました。そして、この数時間の間に、私たちはアメリカの護衛隊がイラクからシリアへ国境を越えて、ユーフラテス川のすぐそばのデルアズールという地域にいることを確認しました。そして、アメリカは実際に…、軍事拠点の一つを占領しました。そこは旧シリア空軍基地です。いま、滑走路を長くして、B-52型機（大型戦略爆撃機）や、他の重爆撃機がそこに着陸できるように造りなおしています。そして、アメリカはいま、私たちがこうして話している間にも、あらゆる意味で、巨大な能力を築き上げ、数時間後か、数日後になるか分かりませんが、攻撃に向けて備えています。これは偶然ではありません。48時間前だったと思いますが、米国防総省は、イラクにおけるイラン要員が、米兵への大規模な攻撃を計画していることを察知している、と言っています。つまりアメリカは、イランへの大規模な攻撃を計画しているか、もしくはイラク国内におけるイランの利権とイラン民兵への大規模攻撃を計画しています。しかしひとつ確かなことは、アメリカの弱点は、バグダッドの大使館です。そして明らかなのは、もしアメリカが、イランかイランのイラク利権のどちらかを攻撃すれば、バグダッドのアメリカ大使館が陥落する可能性は十分にあります。それをいま、誰もが心配しています。それから、信じられないような動きを見えています。ペルシャ湾上空に、多くの偵察機やその他、多くの飛行が行われています。今ここでは言えませんが、しかし、ひとつ確かなことは、いま中東では、非常に大規模な権力が構築されているということです。アメリカ側から来るかもしれない、ある種の先制攻撃のために。そして、私はその理由を完全に理解しています。

では、イランに移動しましょう。イランでは、ご覧ください。彼らは言っています。彼らの死者数について、何と言っているのか調べてみましょう。彼らはCOVID-19で3万8000人の症例を報告しています。死亡者は2640人。しかし、パリに拠点を置いているイランの野党施設からの情報によると、彼らはイラン全土でのつながりが強く、誰もが彼らと協力しています。彼らはムジャヒディン・ハルクと呼ばれており、イラン204都市から全ての情報を収集しました。そして彼らが出したのは、1万2000人に近い驚異的な死者数です。つまり、イランの方が圧倒的に多いということです。いまのイタリア以上に。イタリアはいま、死者数1万人以上で、最多です。そして、もうひとつ知ってほしいことがあります。コロナで死んだ人を特定する方法は、ひとつではありません。どの国にも、それぞれのやり方があります。何のことが説明させてください。ある国では、病院に来て初めて、コロナウィルスが死因であることを確定し、コロナウィルスにかかっている間に死亡すれば、コロナウィルスの犠牲者とされます。イタリアの問題点は、病院に来た人しかチェックしないことです。つまり、自宅で死亡した人は全員、そして、ほとんどの人が自宅で死亡しています。心臓発作で死んだり、脳梗塞で死んだり、ガンで死んだりします。そして何らかの理由で、COVID-19ウィルスが発見された場合、彼らはCOVID-19の被害者として数えられます。分かりましたか？ガンや何かで死亡した場合でも、死後の検査で血中にウィルスがある限り、数えられます。つまり私の見解は、こうです。イスラエルでも犠牲者は15人出ており、ちなみに、そのうちの8割だったと思いますが、彼らは、多くの既往症がある90歳以上の人たちでした。そのうちの半分は、少なくとも数ヶ月後には、彼らが患っていた他の病気で死亡していたでしょう。ですから、繰り返しますが、死者数は、つまりそれぞれの数え方があるということです。しかしひとつ確かなことは、イラン人については、犠牲者の家族が報告したため、何人が亡くなったのか分かっています。それから大量の墓地の衛星画像も見えています。

ところで、たったいま受け取ったシリアからの報告では、シリアのイラン人民兵が、COVID-19感染が疑われる兵士を処刑しています。そして、ちなみに先に報告したように、彼らはすでにイランからシリアの戦場にウィルスを持ち込んだことが分かっています。しかしいま、彼らはリスクを冒したくないため、彼らは、その場で撃たれて処刑されます。コロナウィルスで死ぬのを待つことすらありません。彼らは撃ち殺して、埋めて、先に進みます。信じられないことです。シリアについておかしいことは、シリアの報告では、たった9件の症例しか報告されていないことです。冗談でしょう？9件だけ？シリアでは、これまでに何百件ものコロナウィルスによる死亡例があったはずですが。彼らは報告の仕方もわからず、確認の仕方も分からないのです。シリアでは、そういうことをする人がいないので、言いたいことを何でも言えます。それは、世界保健機関（WHO）の記録が示す数字です。

ところで、世界保健機関のことをお伝えしますと、ひとつ言えるのは、中国がその機関を支配しているということです。そして、とても長い間、中国はWHOがCOVID-19をパンデミックとして発表することを禁じていました。台湾は、WHOの会議に出席することを何度も要求しましたが、中国によって阻止されました。台湾は、このパンデミックを警告していましたが。中国は、少なくとも2~3週間それを隠蔽しただけでなく、世界保健機関がこれらの予測を進めることを許可しませんでした。それがなければ、今ごろ、事態はずっと良かったでしょう。しかしWHOは、中国のために、それに加えてさらに少なくとも2~3週間、隠蔽しました。ですから、世界が目ざめたこのパンデミックに突入するまでに、1ヶ月以上が経ちました。そして、ご覧のように、中国はいま、他のだれもが苦しんでいる間に、うまくやっています。実際、私は先程、中国からのメッセージを受け取ったばかりです。私は中国各地の写真や動画を見ましたが、彼らは、アメリカでの感染者が10万件を突破したことを祝っているのです。そして、彼らはそれが、中国の対米戦争の勝利だと言っています。そのことから、なぜこのようなことが始まったのか、というところに戻ります。それは、おそらくあの貿易戦争で、トランプがなんどもなんども繰り返し勝つを見て、中国は気に入らなかったのでしょう。

皆さん、EUが、欧州諸国を支援していないのを見るのは、心が痛むことです。EUは無価値であり、NATOは加盟国の誰も助けられませんでした。人々は気づきました。それらすべての同盟関係で、自分の健康をだれかにゆだねると、身の安全を誰かにゆだねると、誰も助けに来ないことを悟ったのです。そしていま、私が見ているのは、ほぼEU崩壊です。ヨーロッパ圏でのパスポート審査を不要とする、1995年のシェンゲン協定のために。シェンゲン協定がどのようなものか、お見せしましょう。基本的には…これを見てください。これはヨーロッパです。右の図で、青く見えているのはシェンゲン地域です。ここでは、ある国から別の国へ渡る時、パスポートは不要です。全てが会合したのは1995年。ただ、それらの全てがEUのメンバーではありません。スイスはEU加盟国ではありませんが、シェンゲン協定の一員です。そして、もう国境はありません。国境はなく、ヨーロッパは、パスポート管理やそういったことのために、一つの国です。これがイタリアが、国境を閉鎖できなかった理由です。その中でいま、ヨーロッパ、EUは、各国の国境閉鎖を許可しなければならないことに気づきました。そして、そうすることによってシェンゲン協定が流れてしまいました。それでおしまいです。いまやドイツは理解しています。我々は国境を閉じなければならない、と。ベルギーが理解しているし、スペインも理解している。オランダも理解しています。国境を開けておくわけにはいかないことを、全員が理解しています。そして私たちは、ヨーロッパで信じられないことが起こっているのを見ています。国境など必要としない…という音楽に合わせて踊っていた者たちが、いまやグローバリストが取り除こうとした国境を強調しています。私たちは、こうして話している間にも、ヨーロッパで信じられないことが起こっているのを見ています。



さて中国では、自分がしたことに対する良心の呵責に駆られて、現在、スペインやイタリアに機器や薬を送っています。しかし彼らが教えないのは、スペイン政府が、中国が送ってきた物の半分を送り返したということ。それが全て、まったく使えず、無価値だったからです。という事で、中国はいま、物売り、物送って、善人を演じようとしています。しかし言うておきますが、世界は中国に対して激怒しています。そして、コロナウィルス危機の余波で、中国が通常に戻るには、非常に非常に厳しいと推測しています。

イランの話をしました。死者数が1万1000人を越え、1万2000人近くになったとお話ししました。その中には、アッヤトラ一家がいます。ハメネイとロウハニに最も近いメンバー。ハメネイの事務所の何人かの人たちです。ハメネイの息子は、^{しゅうとめ} 姪をコロナウィルスで亡くしました。つまり、聖職者や将軍、同胞や他人に悪いことをした人たちが、次々とハエのように死んでいくのです。そして興味深いことに、イランは変な理論を思いつくのです。A)「これは魔物だ」と彼らは言い、B)「アメリカとイスラエルが背後にいる」と彼らは言います。そして、彼らの頭の中に浮かんでくるものは、ただただ信じられないものばかりです。も

ちろん、彼らもそれが嘘だとわかっています。しかし、国民に嘘をつき続けたいのです。しかし、残念ながら、あまり長くは続きません。イラン204都市の中で、11,000人以上が死んだのです。かの地で何人がウィルスに感染したのか考えたくもありません。信じられないことです！実際には、ウィルスがいまのアラブの主要国全てを襲っています。そして、それによって、いろいろと変わってきています。メッカは完全に空っぽです。礼拝者がひとりもいません。非常に興味深いことになりそうです。

サウジアラビアといえば、イエメンのフーシ派が、昨日、サウジの首都リヤドでいくつかの戦略上、重要な標的を攻撃しようとしていました。そして、イエメン領から、サウジアラビアに向けて発射された弾道ミサイルのいくつかは、サウジに迎撃されました。これは、世界が伝えない戦争です。しかしそれは、イエメンのフーシ派とサウジアラビアの間で進行中の戦争です。フーシ派は、イランに資金援助されています。ハッキリさせておきましょう。イランは10人、20人、30人、40人、5万人を犠牲にしても構いません。そして彼らは、中東を乗っ取るようとする計画を、一分たりとも手放しません。何よりも、まずサウジアラビアを乗っ取り、自分たちがイスラム世界の指導者であると宣言したいのです。明確にしておきたいのは、イランがいま、最大の努力をしているのは、アメリカがイラクを去った後に、すぐに突入して、アメリカが残した物を全て乗っ取り、イラクの完全な支配権を、すぐに取り戻すことです。そうすることで、彼らの望む、テヘランからバイルートまでの橋を架けることが出来ます。(28:00 技術的障害発生中。しばらくお待ちください) カメラが戻ったようですね。ですから基本的には、信じられないようなことが起きているのは、間違いありません。

アメリカに関しては、多くの方が私に尋ねてきます。

「これについて、どう思いますか？いま、アメリカで起こっていることは、グローバリストや新世界秩序、あるいは世界統一政府のアジェンダに対して、どのような役割を果たすのか？」

今日、私はこれを引用して言いました。

「人々は、私に尋ねます。面白くないですか？コロナウィルスは現在、アメリカ人から集会する自由を奪い、教会で礼拝する自由、売買の自由を奪い、武器屋が閉店していく中で、憲法修正第2条の行使の自由を奪い、もちろん、増大する政府の負担によって、生活の自由も奪われています。私は、いま起きていることは、一時的なものだと思っています。トランプが大統領執務室にいる限り、それはほぼ間違いなく、一時的なものです。しかし、覚えておいてください。皆さん。いつか必ず、・・・私は全財産をかけても良い。それは一時的なものではなくなる日が来ます。その時、コロナウィルス時代が教訓となる」

私たちが見ているものは、世界がひとつになる日のための予行練習、お試しテストのようなものだと思っています。イギリスのゴードン・ブラウン元首相が、コロナウィルス問題に取り組むために、世界統一政府を呼びかけたばかりです。現在、私たちはデジタル通貨がグローバル通貨として提供されるのを見えています。人々が自由を手放すように訓練されているのを見えています。目に見えない敵と戦うため、もちろん共通の敵です。これはグローバリストの手に落ちた、「熟れた果実」のようなものです。これまで、温暖化はグローバリストの助けにはなりませんでしたが。これまでのところ、戦争は彼らの助けにならず、これまでのところの資本主義対共産主義、これらはすべて彼らの助けにはなりませんでしたが。そしていま、このようなウィルスは、現在199カ国で同時に影響を与えており、これは史上最高のものです。いまや、左翼やリベラル系のメディアは、すべてのこの問題がどれほど恐ろしくひどいもので、何も出来ないとか、システムが崩壊しているかを伝えます。そして、手を取り合って国境を取り払い、行動することがいかに大切か。世界で一つの政府としてこの問題に取り組もう、と。こういったことが、さらにどんどん起こるのを見ましょう。

私は予防接種に関して、何が予定されているのか、それに何が追加されるのか、ということには触れてもいません。2日後には、特別アップデートをする予定です。『獣のしるしにどのくらい近づいているのか？』いまは、何を話すかは言いませんが、皆で、黙示録に取り組みます。獣のしるしは、何のためにあるのか？について、理解していきます。そして、今日の私たちは、獣のしるしへの道のりの、どの位置にいるのか。皆さん、きっと驚くでしょう。皆さんは仰天するでしょう。きっと、すばらしものになると思います。討論形式で、あと二人ほど、私と一緒に話してもらおうと思っています。私たちは聖書的に分析して、非常に多くのことが起こっているのを見ていきます。来週は、ハルマゲドンで撮影した、特別な学びの動画を公開します。非常に多くの方が、いま起きていることを見て、「これはハルマゲドンなのか？」と思っています。

「人類の終わりなのか？」と。ハルマゲドンとは何か？誰のためのものなのか？何のためのものなのか？私と息子アリエルとで収録し、すばらしい時間を過ごしました。来週には公開します。皆さんは、大いに祝福されると確信しています。

最後に、聖書から2つの節で締めくくりたいと思います。私が思い浮かべる2つの節。私のところには、非常に多くの人たち、何千人もの人からメッセージが届きますが、しかし、際だってこの2つの節は、ほとんどの人が、この48時間に、主から受け取っています。最初にご紹介したいのは、黙示録3章20節です。実際には、節そのものを見てもらうようにしています。はい。

見よ、わたしは戸の外に立ってたたいている。だれでも、わたしの声を聞いて戸を開けるなら、わたしはその人のところに入って彼とともに食事をし、彼もわたしとともに食事をする。（黙示録3章20節）

世界中の何千人もの人たちが、この差し迫るキリストの来臨についての聖句を受け取っています。そして、この特定の危機のすべては、私たちは国を持っていて、私たちはコミュニティがある。そして私たち、求める者には、キリストの個人的な訪れがあります。そこで、このウィルスは、皆さんがご自分の生き方、人生の優先順位を変えるのに十分でしょうか？皆さん、私は信じられないようなものを見ています。ブラジルの友人が、貧困の町のビデオを送ってくれました。ファベラは貧困の町で、リオデジャネイロのスラム街です。その貧困の町で、みんなが小屋の外に立って、ポルトガル語で賛美の歌を歌っているのです。インドのムンバイ郊外で、みんなで賛美の歌を歌っているところを見ました。病院の外に立っている人を見ました。病院の屋上に、お医者さんたちが立っているのを見ました。私は看護師さんたちを見ています。いま、起こっていることに心を動かされた人たち。主を礼拝し、主と個人的な関係を持ちたいと思っている人々の、大きな波を見ています。驚くべきことが、世界中で起こっているのです。しかし、私の心の中にある、もうひとつの節をご紹介したいと思います。これは、黙示録です。22章20節。

**これらのことを証しする方が言われる。『しかり、わたしはすぐに来る。』
アーメン。主イエスよ、来てください。（黙示録22章20節）**

驚きです。2000年前に、ヨハネに黙示録を与えた時に、主がすでに教会に伝えているのです。主は言われます。「これらのことを証しする方が言われる。『しかり、わたしはすぐに来る。』」ですから、一方では、非常に多くの人に、主との個人的な出会いがあることが分かります。しかし教会としては、そういう事を教会で教えなさいと、聖書に書かれているのです。これは、教会への手紙です。教会として、私たちはもうすぐ、主が来られ、私たちを連れて行かれるのを目撃します。私たちを連れて行くということは、この下界は醜みにくくなるという意味です。そして、上は美しいということです。つまり、ここで素晴らしい事が起こるとは、期待しないことです。実際、物事は間違った方向へと向かいます。たくさんの人たち、たくさんの善良な人たち、保守派の人たちが、邪悪なものに勝利したいと、本当に願っているのを知っています。グローバリスト、秘密の陰謀、この世界で悪を推進している者たちに。もちろん、悪を暴くことは必要だと思いません。常にそうです。しかし、皆さん、私たちはこの世の者ではないということを思いだしてください。そして、まもなくこの世を去ることになります。そして、この世界は、どんどん悪化していきます。そして、これこそが、まさに大患難が来て、神の裁きが来る理由です。だから、コロナウィルスは、裁きではないと思いません。実際、違うと思います。これは警告のサインだと思います。それは大きな警告です。人々のためのしるしです。ほら、神がすべてを止められました。誰もが家にいます。みんな、時間があります。そして、神は彼らに問いかけておられます。

「狂ったレースは終わったのか？あなたは、あなたの日々、あなたの時間は、わたしの手中にあることを理解しているか？あなたのいのちは、わたしの手の中にある。わたしの所に戻ってくるのか、来ないのか？」そのために、それらの節なのだと思えます。両方とも黙示録で、3章はもちろん、主が教会に語りかけておられます。

見よ。わたしは戸の外に立ってたたいている。だれでも、わたしの声を聞いて戸を開けるなら、わたしはその人のところに入って彼とともに食事をし、彼もわたしとともに食事をする。(黙示録3章20節)

個人的な関係です。イエスは、あなたの心を求めています。イエスは、あなたの注意を求めています。いまは、時間があるのです。「仕事がある」とは言えません。「行かなければならない」とも言えません。それだけです。何もない。もちろん、イエスの来臨に関しては、主は遅れることはありません。

「しかり。わたしはすぐに来る。」アーメン。主イエスよ、来てください。

ということで、今回のアップデートの締めくくりにお伝えします。いまは、私たちの人生で最も素晴らしい日々です。これらの日々は、歴史の1ページに記されます。これは、キリスト教のすべての目的を世界に示すチャンスです。それは本当の関係であり、宗教ではありません。イスラエルのメシアを信じることは、ユダヤ人だけでなく、ユダヤ人以外のすべての人のためです。イエスは、約束されたメシアです。主は、ここにおられ、私たち全員との個人的な関係を望んでおられます。そしていまは、主が言われます。「よし、終わったかい？あなたのドアをノックしています。開けるなら、入って食事をしよう」イエスは紳士です。主は、押し入ったりしません。あなたが開ければ、主が入ってきて、食事してくれます。中東で一緒にパンを割くことほど素晴らしい事はないのです。それは、あなたがひとつになったことを意味しています。主は、ただ座っているだけではなく、私たちと一緒に食事をし、主のおられる所に、私たちも共にいることとなります。それは美しい—美しい光景ではないでしょうか。ということで、皆さんにお勧めしたいのは、今回はそれを最大限に活用しましょう。このメッセージをシェアしてください。このアップデートを共有してください。親戚にも、友達にも、近所の人にも、誰にでも教えてください。いまこそ、決意を固める時が来たのです。

最後に皆さんへ、アロンの祝福で締めくくりたいと思います。そして、いまから2日後にはまた、特別配信をお聞きください。『獣の刻印に、どのくらい近づいているのか？』

主があなたを祝福し、あなたを守られますように。

主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。

主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。

(民数記6章24節から26節/ヘブル語)

主があなたを祝福し、あなたを守られますように。

主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。

主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。

(民数記6章24節から26節/英語)

平和の主である、平和の君からしか得られない平安が与えられますように。いまも、後も、そして永遠までも。そして、あなたの家のここにも、どこでも。そして平和の君、イエスの御名によってお祈りします。アーメン。

God bless you! シャローム!

このメッセージを広めてください。できるだけ多くの人にシェアしてください。

明後日、また会いましょう。超重要なアップデート、『獣の刻印にどのくらい近づいているのか？』

シャローム! God bless you!



メッセージ by Amir Tsarfati / Behold Israel :<http://beholdisrael.org/>

ビホールドイスラエル 日本語 YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCLcuvC6Mr63AqwiiXDkwRVQ>